

在宅緩和ケアとちぎ『冬期講演会』2017

講演1 『栃木をもっと元気に！！つながろう若い力と』

岩井 俊宗さん (NPO 法人とちぎユースサポーターネットワーク代表理事)

ボランティアコーディネーションやソーシャルビジネス起業支援の現場から地域の課題に立ち向かう若者たちと地域を元気にしていくポイントをお伝えします。



講演2 『地域包括ケア その『障害』は?』

浅川 澄一さん (ジャーナリスト、元日本経済新聞編集委員)

「地域包括ケア」の説明に「植木鉢モデル」がよく使われます。本当に生活圏域で実現できるのでしょうか。植木鉢から飛んで行ってしまう葉っぱがありそうです。それは何か、考えてみましょう。



講演3 『地域包括ケアシステム構築の実践

～「和久井亭・小杉亭」の取り組み～』

青田 賢之さん(真言宗智山派観音寺住職・無量荘グループ代表)

総合事業は、地域の将来を見すえ多角的な取り組みが求められています。地域課題やニーズに応じて柔軟な対応が必要です。私達は、地域の人と物を結びつけ、継続性のあるまちづくりが大切だと考えています。



医療・介護関係者に限らず、
一般の方にも
聞いていただける内容です。

●日時:2017年2月4日(土)

15:30～18:00 (受付開始:15:00)

●場所:ろまんちっく村

ヴィラ・デ・アグリ(宿泊・温泉棟)内

地下第一研修室 (定員80名)

参加費(資料代) : 500円

◎ 事前申し込みにご協力ください。当日現地での申し込みもお受けいたします。

FAX 送信用

代表者名 : _____ ご年齢 : _____ ご職業 : _____
e-mail : _____ 申し込み人数 : _____ 名

連絡先

村井クリニック

地域連携推進室

鈴木・谷

E-mail : murai_za@yahoo.co.jp

FAX 028-621-1514 (電話 028-643-0332)

助成:公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団